



コミュニティ だより

あけぼの

平成 24 年 3 月 1 日現在	
人口	15,354人
男	7,592人
女	7,762人
世帯数	5,313戸



平成二十三年十月三十日の六合コミュニティ委員会
四〇周年記念式典において功績があり、表彰された
団体・個人の方々を紹介いたします。

◆成岡百合子 様 [岸町]
岸町ふれあい交流会の発足にご尽力され、引き続
き後輩への指導者として多年にわたり活躍され、岸
町内の高齢者地域福祉の発展に多大な貢献をされて
おります。

◆飯塚 巨 様 [岸町]
道悦島東交差点において児童・生徒の登校時の交
通安全指導のみならず、朝の挨拶・声掛け活動は子
ども達から慕われ、青少年の健全育成に多大な貢献
をされました。

◆鈴木照男 様 [岸町]
地域安全推進委員として多年にわたり、地域の安
全・安心・青少年の健全育成への貢献は大であり、又、
岸町内防犯パトロール隊結成にあたり中心的役割を
果たし、協力者の拡大並にパトロール指導に尽力
され広く町民から感謝されております。

◆静岡県立島田工業高等学校 様 [阿知ヶ谷]
挨拶運動を多年にわたり実施し、地域住民とのコ
ミュニケーションを図ると共に、コミュニティ委員
会主催等の諸行事で、吹奏楽の演奏や制作ロボットの
展示などで来場者を盛り立てていただきました。
更に、学校周辺の川ざらい・地域内のゴミ拾い等環
境美化活動にも貢献され感謝されております。

◆鈴木 肇 様 [阿知ヶ谷]
阿知ヶ谷天満宮の隣接地を無償提供され、遊具が
設置でき、地域住民から安心して利用でき、コミュ
ニケーションを図れる場づくりに感謝され、地域環
境整備への貢献は多大なものであります。

◆青島秀雄 様 [阿知ヶ谷]
阿知ヶ谷グラウンドの草刈りや除草剤散布・排水
路の土出しを多年にわたり行うと共に、少年野球の
ための竹を使った防球ネットの設置、更にちびっ
こ広場の遊具の管理・塗装、東光寺谷川や栃山川の
清掃・草刈り、並びにコミュニティ委員会主催のマ
ス釣り大会の河川整備を多年にわたり地域の環境整
備に多大なる貢献をされました。

◆和田啓江 様 [道悦二丁目]
道悦島自治会保健委員在任中から、高齢者ふれあ
い事業「道悦ふれあいの会」の運営に長年携わると
共に、道悦島地区福祉協議会の役員として地域の高
齢者福祉活動の先駆者としての貢献は多大なもの
があります。

◆島田市立六合中学校 様 [道悦二丁目]
「地域と共存し、地域と共に歩む中学校」を目指し、
昭和四十九年度より生徒による河川堤防の除草・公
共施設空間の清掃等に全校生徒で取り組み、地域環
境の向上は元より河川環境美化活動（VS活動）を
多年にわたる実践により生徒のボランティア精神が
育まれ、地域住民から感謝されていると共に、コミュ
ニティ委員会主催の諸行事に吹奏楽の演奏・夏祭り
での出店の手伝い等は雰囲気作りに貢献されており
ます。

◆鈴木国彦 様 [道悦二丁目]
六合中学校通学路において毎朝、生徒並びに通勤
者の交通指導に多年にわたり活躍され、その姿勢は
地味ではありますが多くの人々に安心感と信頼感を与
えております。また、こうした活動が後身に続きた
りす。また、こうした活動が後身に続きたりす。
めにも青少年の健全育成に多大に貢献されておしま
す。

◆六合東ソフトボールスポーツ少年団 様 [東町]
常に団員同士の融和と兄弟愛をもとに、積極的な
練習の成果により、地区内外における試合成績は優
位にあり二年連続して静岡県代表として全国大会に
出場するなど優秀な活動実績を残していることは青
少年健全育成に多大なる貢献をされました。

◆東町桜保存会 様 [東町]
地区内にある大津谷川の両岸堤防の桜約二百本の
保存を目的に、剪定や消毒、堤防の草刈りなど永年
にわたって実施され、地域の景観維持に多大なる貢
献をされております。桜見物時期には、市内外から
も多くの見物者が来て楽しんでおります。

◆森下文生 様 [阿知ヶ谷]
公民館職員として五年間公民館建物・駐車場の管
理・生け垣・樹木の手入れ・花の栽培など、職務以
上に気を配られ責任感ある仕事ぶりや対応は来館者
をはじめ住民から厚い信頼を得ており、六合コミュ
ニティ委員会が実施する会議をはじめ諸行事などで
の準備や片付けは、委員会の活動の充実発展に多大
な貢献をされ、退職後も駐車場の整備・生け垣の手
入れ・花の栽培等環境の整備に努められ来館者の心
を和ませてくれております。

◆斉藤 功 様 [道悦二丁目]
菊の鑑賞時期になると六合公民館の玄関正面ホー
ルに持参され、展示され一本の茎から数個の花が傘
を開いたように一斉に咲き誇った様は見事なもので、
来館者も足を止め、感心しております。又、六合駅
にも展示されJR利用の方々からも「朝から心が和
む立派な菊だ」と喜ばれております。更に、コミュ
ニティ委員会老人部会の「いきいきクラブ大会」
にも展示され、環境美化並びに雰囲気づくり活動に
もきにとり多大なる貢献をされております。

コミュニティ事業報告

「六合地区いきいきクラブ大会」

11月13日(日)

六合小学校体育館で老人部主催の「六合地区いきいきクラブ大会」が開催されました。

会員150名ほどの参加で、役員として功績のあった8名の方が表彰されました。

講演は小池幸子様より「笑顔いっぱい!元気いっぱい!」の演題で笑顔の大切さの効果など、島田警察署からは「最近の防犯事例と高齢者の交通事故の注意」での講話にみなさんうなずいて聞き入っていました。



午後からは、アトラクションで各クラブの日頃の演技が披露され楽しい雰囲気の中終了となりました。



「グランドゴルフ大会」

11月20日(日)

昨夜来の雨も上がり、グランドゴルフ日和の中グランドゴルフ大会が開催されました。



見事に50mのロングコースで
ホールインワンを出し、にっこり!

参加者143名で、成績は下記のようになり秋晴れの半日を満喫していました。

▶ 男子

〈優勝〉 仲川 晶蔵 (50)

〈準優勝〉 山本 勝美 (54)

〈第3位〉 藪崎 琴司 (54)

▶ 女子

〈優勝〉 山内 幸枝 (58)

〈準優勝〉 清水 晶子 (59)

〈第3位〉 増田きよ子 (54)

※12ホール2ラウンドの個人戦

※()内はスコア



『マス釣り大会』

11月27日(日)

午前8時30分から阿知ヶ谷天満宮前の東光寺谷川で親子マス釣り大会が開催されました。

天候に恵まれ250名ほどの親子で釣りをはじめ、釣り大会のあと午前10時半頃からセキを切ってつかみ取りをするなど多くの参加者がそれぞれに楽しい時間を過ごしました。

天満宮の境内ではレクレーション部による綿菓子や豚汁の無料サービスなど、あけぼの健康グループのみなさんによる甘酒の無料サービスなどで釣り場所付近はにぎやかさいっぱいでした。



「インディアカ大会」

24年2月5日 (日)

体育振興部主催のインディアカ大会が90余名の参加者で行われました。日頃の練習の成果で各チームとも白熱したゲームで大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごしました。

- 〈優勝〉ホップ・ステップ・ジャンプ(岸町)
- 〈準優勝〉13-C組(岸町)
- 〈第3位〉東風(東町)
- 〈第4位〉東雲(東町)



「入学を祝う会」

24年2月12日 (日)



コミュニティ女性部主催で入学を祝う会が開催されました。本年新1年生になる幼児と父母の方々200名余りの参加で、お話を聞いたりゲームをしたりで楽しい一時を過ごしました。



地域と密着した『県立島田工業高校』紹介



ことし創立五十周年を迎える県立島田工業高等学校を特集で紹介します。

二十三年八月に自主防災組織ごとに行われた阿知ヶ谷地区の防災訓練には、電子機械科三年生が研究課題で取り組んだインパルス消火器の公開と消火実験を行い、今年一月には六合小学校との交流、電子機械科出前事業を四年生を対象に行うなど、六合地域とは密着した活動をしています。

またコミュニケーション夏祭りには毎年吹奏楽部がアトラクションに参加、地域への貢献もあり六合コミュニケーション委員会四十周年式典においても表彰を受けました。



2011年8月27日付 静岡新聞 朝刊



夏祭りで演奏する吹奏楽部のみなさん



文化祭に展示された自動演奏装置
子供さんたちが興味深々と見ていました



「高校生エコラン大会」 11月20日(日)

平成二十三年年度の高校生エコラン大会が静岡工業自動車大学校と静岡県自動車学校の協力の下、実施されました。前日の荒天で実施自体が危ぶまれましたが、当日は天気が回復し、絶好の実施日和となりました。本校か



ら電気自動車部門に三台がエントリーしました。強豪の浜松勢がひしめく中健闘し、四位、五位、六位と三台とも入賞しました。事前に島田自動車学校のコースを借りて、試走を繰り返した成果だと思えます。来年は更に上位を目指して頑張ってくださいと思います。



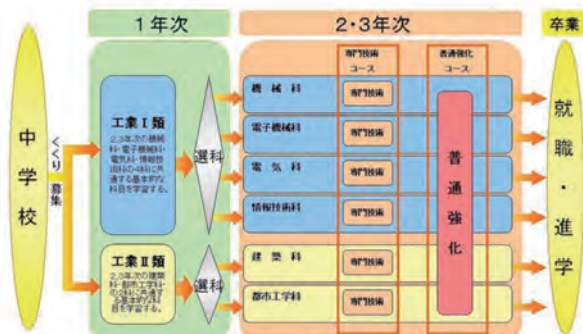
「島工サイエンススクール」 11月25日(金)

学科名	実施人数	内容
機械科	20人	3次元CADインベンターによる、アピアル。3Dから2Dへの図面化。
電子機械科	20人	マイコン制御・LEDを点灯したり、マイコンカーを駆走させます。マイコン制御：リレーを用いてラジコンを点灯したり、モーターを回転させます。
電気科	22人	「コガって何?」電気を蓄えられる素子があるLEDを点灯させたり、LEDの仕組みを学習します。
情報技術科	23人	電子ノベルって何?体験してみよう!
建築科	20人	寄せ木工芸。2種類の色の違う木を接着してペン立てを作ります
都市工学科	24人	ケント紙を使った橋梁模型の製作

今年で三年目を迎える島工サイエンススクールが六合小中学校二年生百二十九人を迎えて実施されました。左記のように六学科に別れて、一人ずつ実習に取り組まれました。



「島田工業高校の特色あるくくり募集」



くくり募集とは?
 各人々の将来に対する思いを反映させるべく、個性・関心・適性・強みなどに合わせた募集である。くくり募集の募集要項は、募集要項の「募集」にてくくり募集を募集します。

選科について
 1年次：島田工業高校と1年次を決定し、2年次は1年次で決定した「類」から選科します。

専門技術コース
 専門技術(スペシャリスト)を目指して、専門科目の基礎から応用まで系統的に学習するコースです。

普通強化コース
 進学を志す学生を支援し、工業の基礎科目のほかに普通教育科目を多く学習するコースです。

「六合小学校との連携」

道徳教材をデジタル化

島田工高が六合小と連携



島田工業高校が島田市立六合小と連携してICT(情報通信技術)を活用した小学校向け「道徳」教科支援教材を開発し12日、同小の4年生を対象に公開授業を行った。情報技術科の3年生たちも登場人物のキャラクターによる卒業研究のラクターを考えたり、一環、実践的なキャリア教育を図ろうと、同半年かけて完成させた。児童を製品開発のサッカードを通して友達の思いを届けた「あきらめない」は小学校中(3、4年)向け、シリーズ版の高学年用も同校の新井正幸講師は「市内だけでなく、県内、全国で使ってもらえたら、バリエーションもさらに増

卒業研究「紙芝居」に

えていけば」と期待を込めた。

2011年12月13日付 静岡新聞 朝刊

「六合小学校との交流 電子機械科 出前授業」

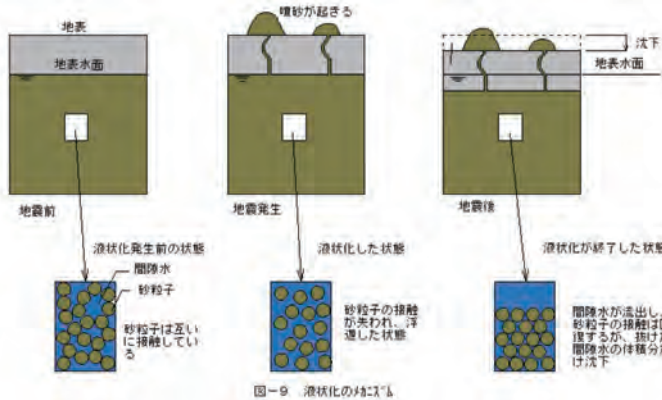
空気が乾燥して火災が心配される時期に合わせ、電子機械科三年生が課題研究で取り組んだ「圧縮空気を利用した射出装置」である消火器を使った出前授業を実施しました。



NHKの取材も入り、本校の生徒も気合いが入っており、しっかりと交流が出来たと思います。

六合小学校の四年生約八十人を前に、火災の原因や消火の方法についての説明をした後、消火器の実演を行いました。大きな音がして、小学生は皆びっくりしていましたが、燃えていた火が一瞬にして消えたので感心していました。

『学ぶ』地震による液状化現象のメカニズムと地震動と共振



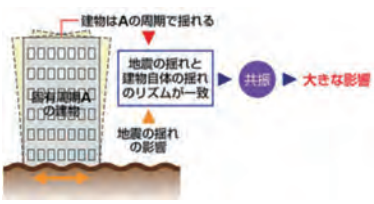
地震により液状化現象で住宅が被害にあうこともあります。住んでいる場所の地面の下はどうか？見ることはできませんが、地震防災資料などから大丈夫なのか知っておけば備えることができます。東日本大震災では地盤の共振と建物の共振周期が同じ場合は揺れが増幅して思わぬ被害を生じさせることが解かってきました。高層住宅に住む方などは覚えておくことが防災のひとつとなるでしょう。



写真はいずれも東日本大震災時の液状化現象の千葉県内の様子です。

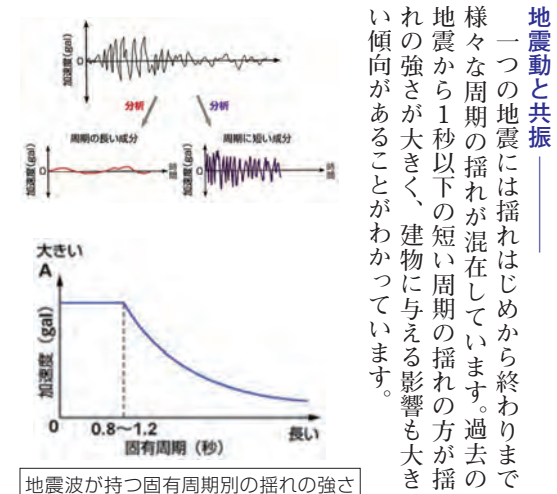


地震の揺れの周期と建物の固有周期（≡建物が1回揺れる時間）が一致したとき、建物は共振という現象を起こし、大きな影響を受けることとなります。揺れの強い、短い周期での共振を避け、建物の固有周期を長くしてやることで激しい揺れから免れることができます。



ある建物が一回揺れる時間は決まっています、この時間のことを、その建物の固有周期といえます。固有周期は高い建物ほど長くなり、鉄筋コンクリートの建物の場合では、建物高さ(m)×2%≡固有周期(秒)で概算できます。10階建て程度の建物では、固有周期は0.6~0.8秒程度で、一般的な地震では大きな加速度成分をもつ周期に対して共振することになります。

現行の「新耐震基準」では、こうした強い影響を持つ周期で共振しても崩壊、倒壊に至らないよう設計の強度が定められています。



編集後記

二十三年度のあけぼのはコミュニティ委員会発足四十周年の年で第百七十号では特集として八頁の増刊で四十年のあゆみを掲載し、未曾有の被害の東日本大震災を目の当たりにし、もう一度自分たちの住んでいる場所の自然災害と備えなどについて勉強をしてみました。少しでもお役に立てば幸いです。東海地震発生の確率が高まっている今日。まずは自分の身は自分で守れるように日頃から防災意識を高めましょう。また、万一避難所生活になった際には近所の人との助け合いが不可欠です。最近忘れられがちな地域のコミュニティ活動を見直し、人と人との“絆”を深めたいものです。

広報部一同